
2015年3月期第1四半期決算説明資料

2014年8月

稲畑産業株式会社

2015年3月期 第1四半期 連結決算総括

売上高： 1,375億円 対前期比 **+1.5%**

合成樹脂事業の好調と円安の影響により増加

営業利益： 26億円 対前期比 **△3.2%**

売上総利益の減少及び販管費の増加により減少

経常利益： 41億円 対前期比 **+19.5%**

受取配当金増により増加

当期利益： 28億円 対前期比 **+17.2%**

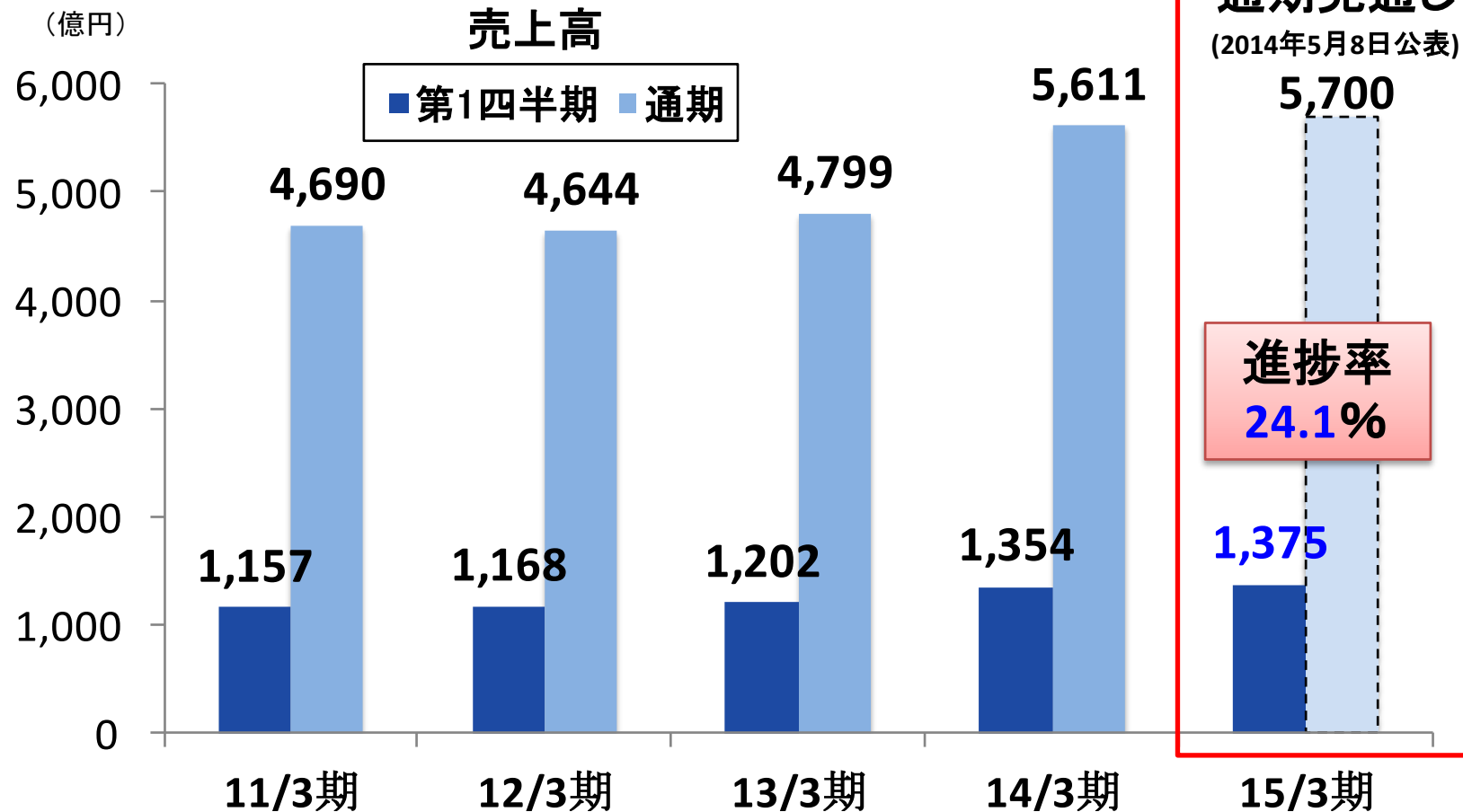
税金費用が増加したものの、経常利益増により増加

2015年3月期 第1四半期 連結決算総括

	14/3期 第1四半期	15/3期 第1四半期 (A)	対前年同期比増減		(億円)	
			金額	%	2014年5月8日 公表 通期見通し (B)	達成率 A)/(B)
売上高	1,354	1,375	+20	+1.5%	5,700	24.1%
営業利益	27	26	△0	△3.2%	110	24.3%
経常利益	35	41	+6	+19.5%	125	33.5%
当期純利益	24	28	+4	+17.2%	75	38.6%
為替レート USD/円	98.78	102.17	+3.39		100.00	

(注) 14/3期より「在外子会社等の収益及び費用の換算方法の変更」を行ったため、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しています。(本資料内、以下同様)

売上高の推移



(参考)

		11/3月期	12/3月期	13/3月期	14/3月期	15/3月期
為替レート USD/円	第1四半期	93.04	83.15	82.19	98.78	102.17
	通期	81.49	77.74	79.81	100.17	(注)100.00

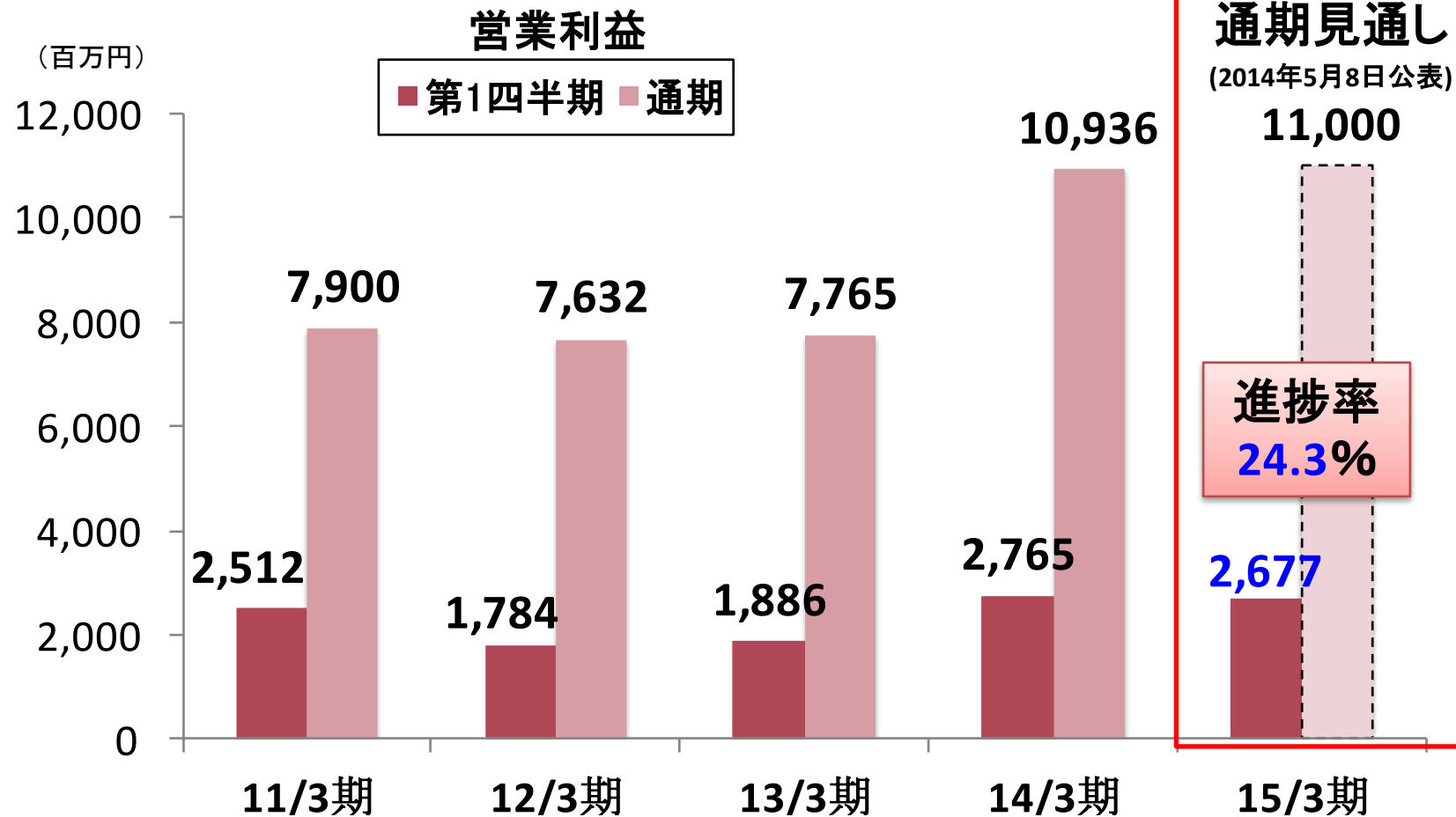
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。

13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期、12/3期及び13/3期第1四半期については、遡及適用をしておりません。

(注) 2015年8月12日に、13/3期第1四半期の為替レートの数値を訂正いたしました。(USD/円 77.60→82.19)

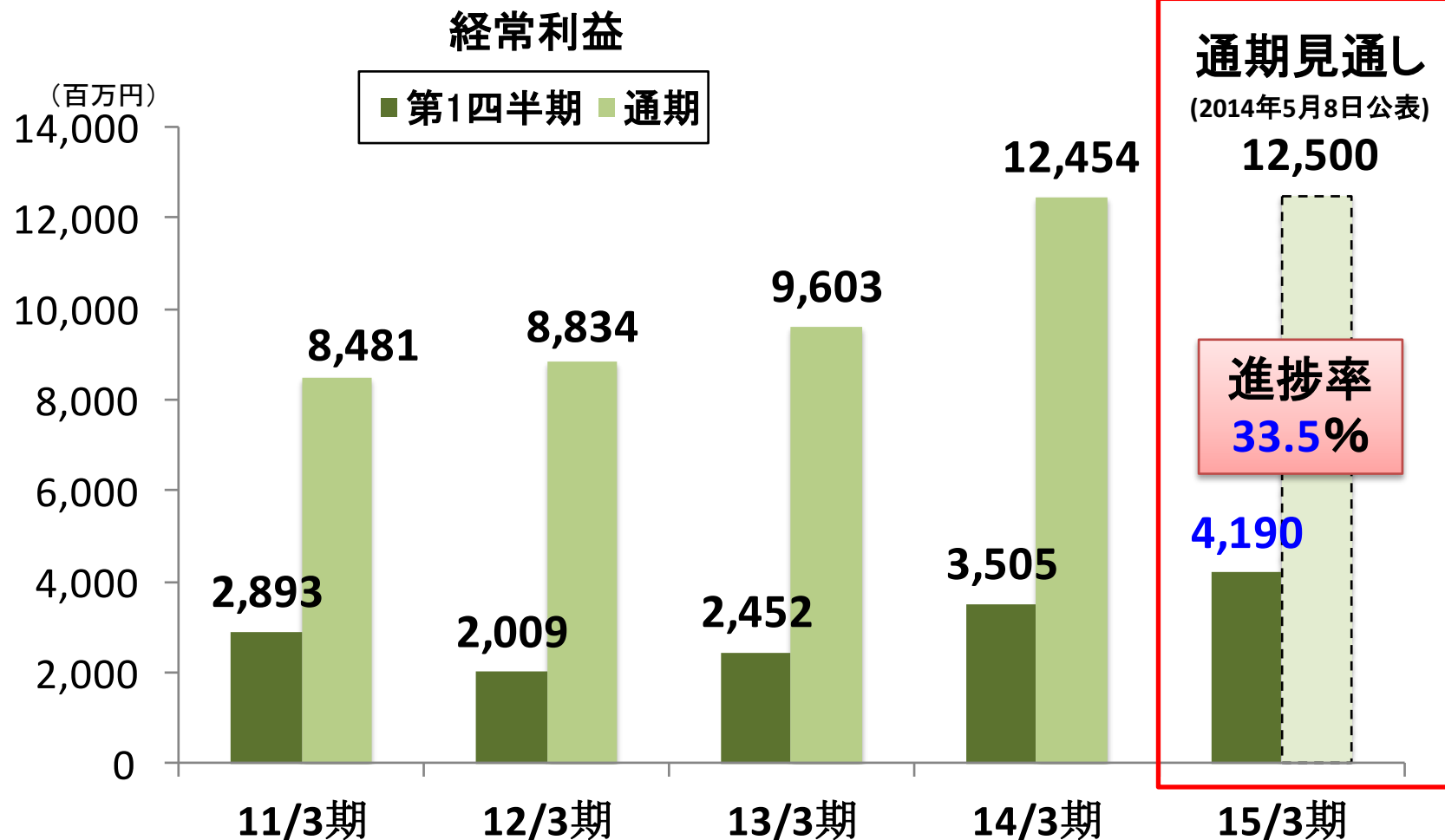
(注)公表時での想定

営業利益の推移



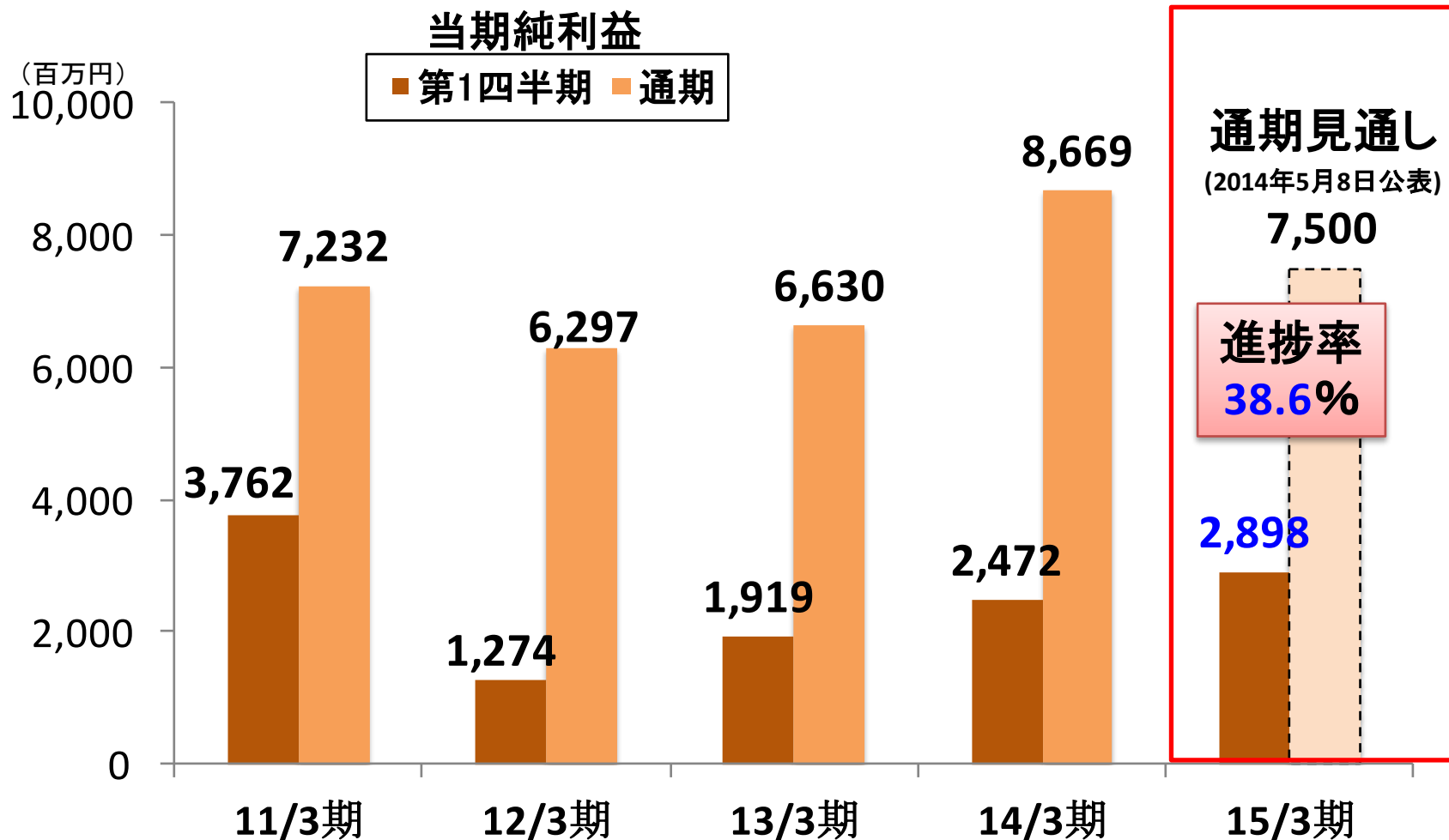
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期、12/3期及び13/3期第1四半期については、
遡及適用をしておりません。

経常利益の推移



(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期、12/3期及び13/3期第1四半期については、
遡及適用をしておりません。

当期純利益の推移



(注) 11/3期はアイケイファーマシー株式売却益31億円を含む
12/3期は清算子会社の繰越欠損金引継ぎにより税金費用が8億円減少
14/3期は関連会社株式売却益11億円を含む

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期、12/3期及び13/3期第1四半期については、
遡及適用をしておりません。

B/Sサマリー

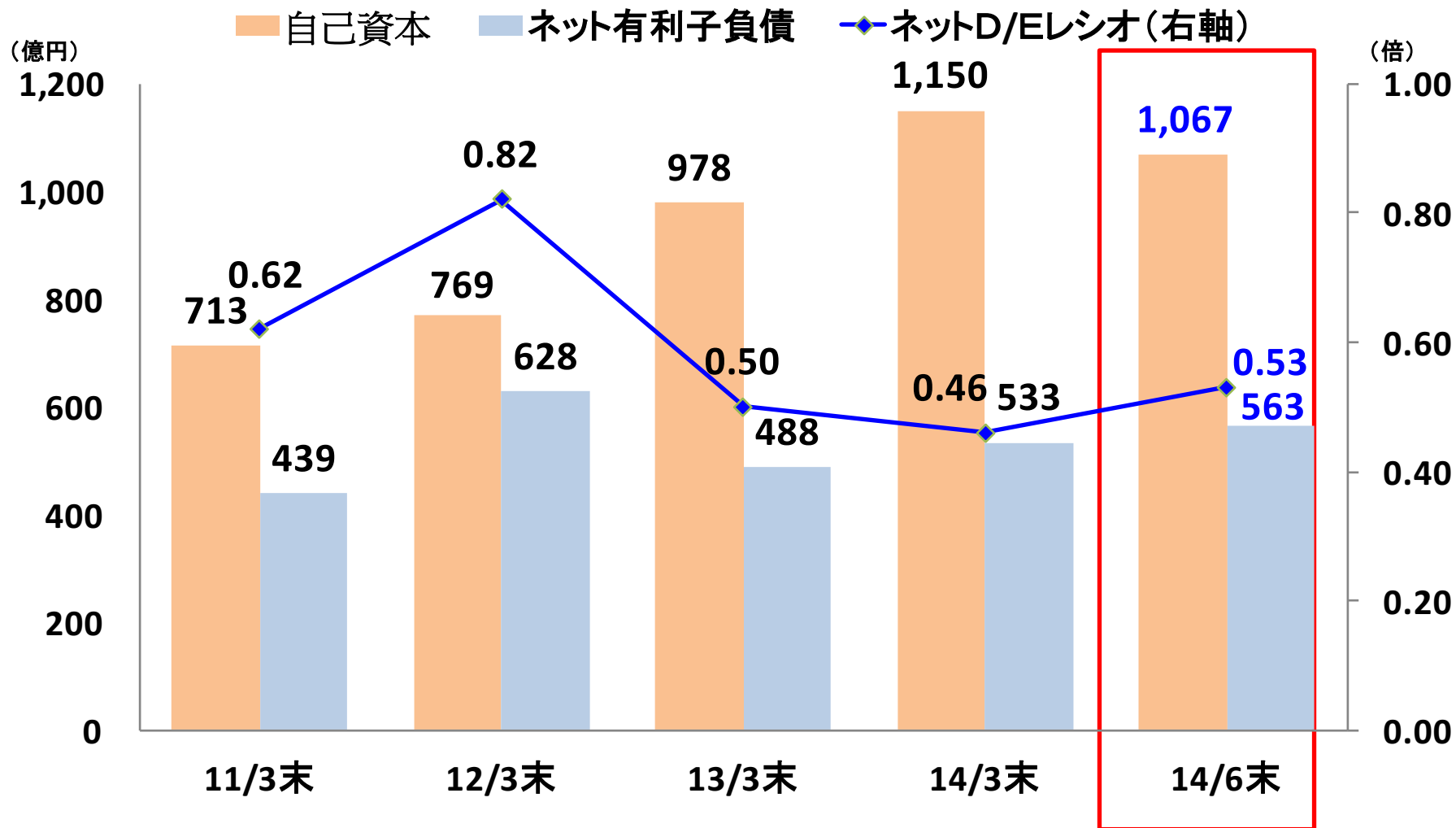


- ・保有する有価証券の時価下落により、投資有価証券及びその他の包括利益累計額が減少

(億円)

資産)	14/3末	14/6末	増減	負債/純資産)	14/3末	14/6末	増減
現金及び預金	232	179	△53	支払手形及び買掛金	840	823	△16
受取手形及び売掛金	1,440	1,434	△6	短期借入金	631	598	△32
棚卸資産	417	414	△3	その他流動負債	79	68	△10
その他流動資産	56	83	+26	長期借入金	134	144	+10
有形固定資産	116	116	△0	その他固定負債	206	152	△53
無形固定資産	36	36	△0	株主資本	804	821	+16
投資有価証券	697	548	△148	その他の包括利益累計額	345	246	△99
その他固定資産	52	52	△0	その他純資産	8	8	+0
資産合計	3,050	2,864	△186	負債純資産合計	3,050	2,864	△186
流動比率	138.4%	141.6%		自己資本比率	37.7%	37.3%	

自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



(注)自己資本＝純資産－新株予約権－少数株主持分
 ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現預金)/自己資本

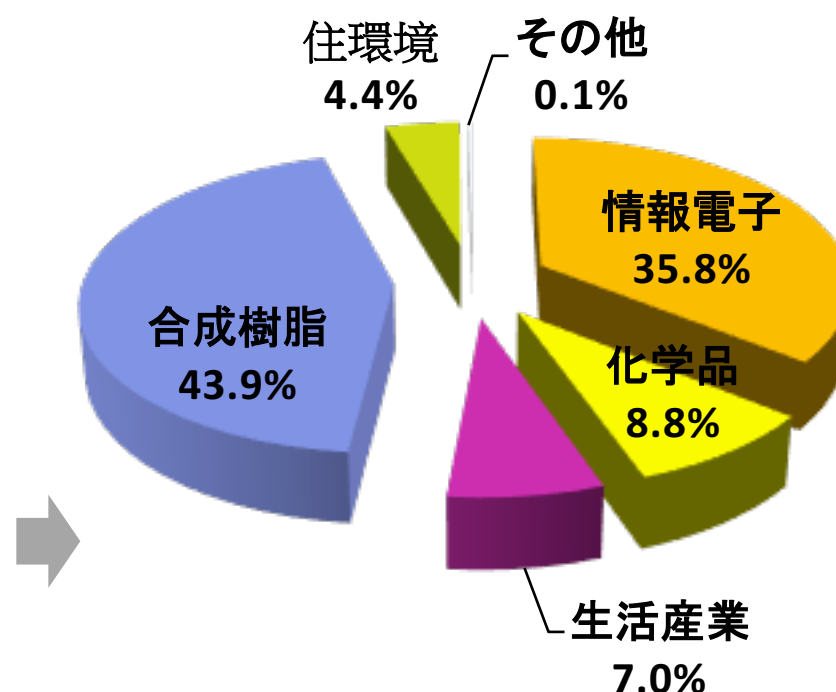
事業セグメント別売上高

- ✓情報電子事業は、液晶関連と電池関連の販売が減少
- ✓化学品事業は、難燃剤や自動車部品原料の販売が低調
- ✓合成樹脂事業は、国内外共に全般的に好調

売上高

(億円)

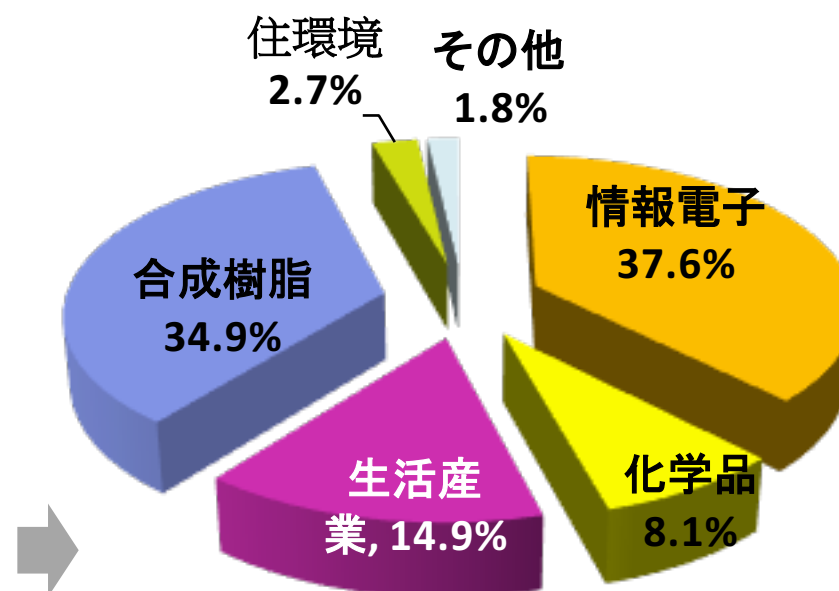
	14/3期 第1四半期	15/3期 第1四半期	前年同期比 増減率
情報電子	517	492	△4.9%
化学品	133	121	△8.9%
生活産業	90	95	+5.6%
合成樹脂	549	603	+9.7%
住環境	58	61	+3.6%
その他	3	1	△55.8%
合計	1,354	1,375	+1.5%



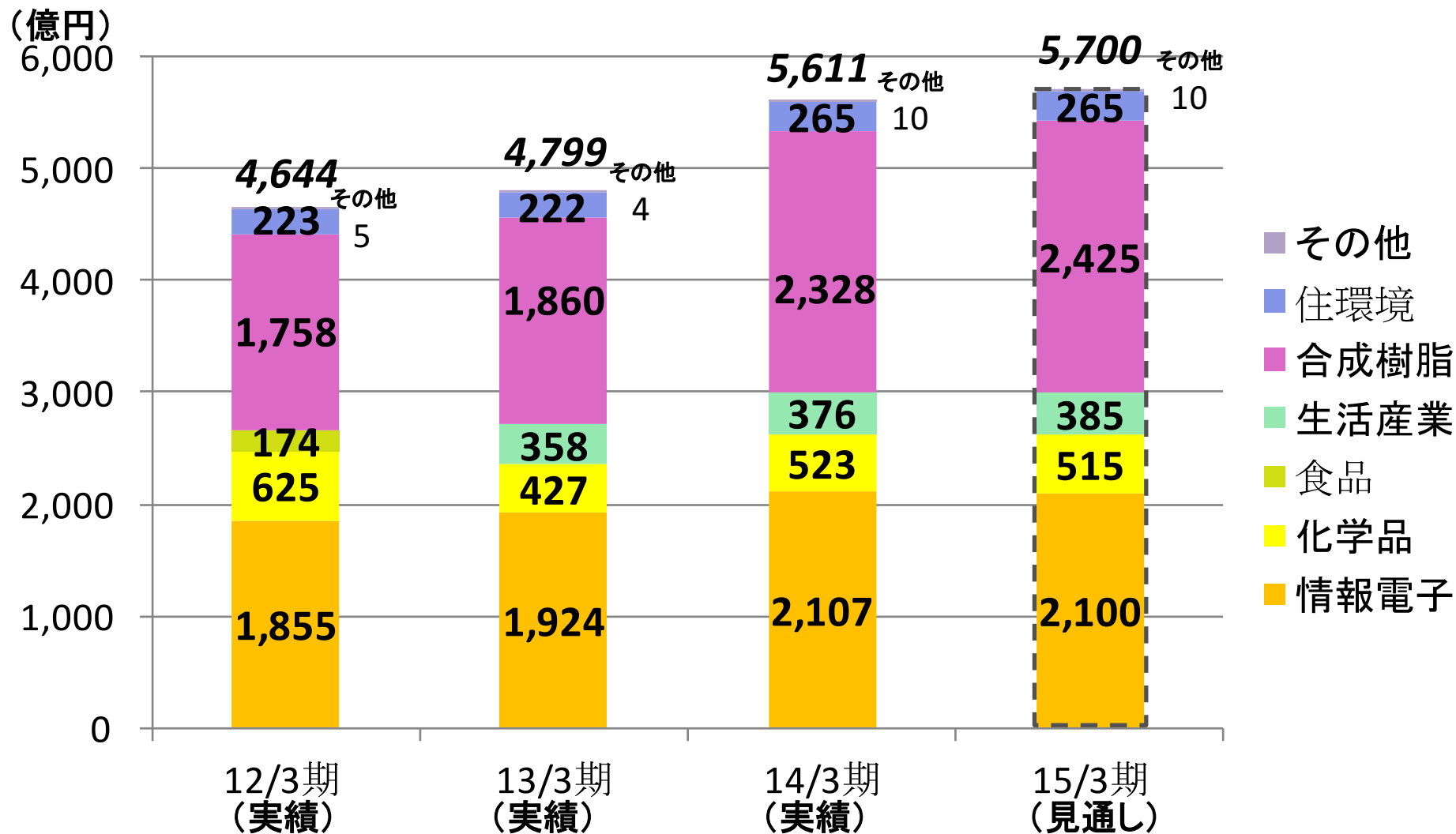
事業セグメント別営業利益

- ✓情報電子事業は、液晶関連及び電池関連が減少
- ✓合成樹脂事業は、車両分野・OA分野・日用雑貨向け樹脂が好調

営業利益		(百万円)	
	14/3期 第1四半期	15/3期 第1四半期	前年同期比 増減率
情報電子	1,223	1,007	△17.7%
化学品	270	217	△19.6%
生活産業	377	398	+5.6%
合成樹脂	732	933	+27.4%
住環境	72	71	△1.0%
その他	89	48	△45.2%
合計	2,765	2,677	△3.2%

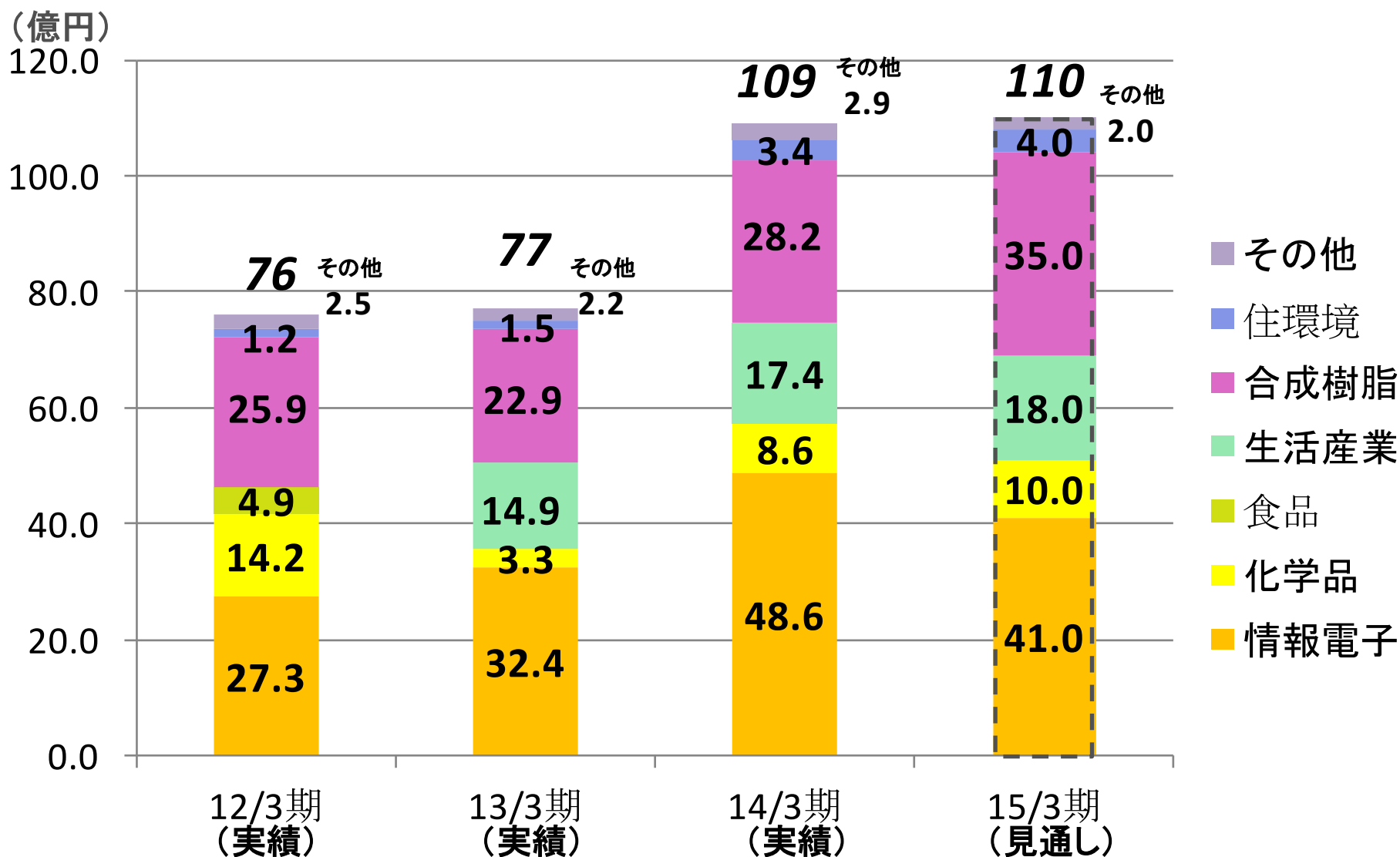


事業セグメント別 売上高予想



(注)13/3期第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。

事業セグメント別 営業利益予想



(注)13/3期第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。

□ 配当方針:

総還元性向^(※)の30～35%程度を目安

今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額などを考慮し、総合的な判断により決定

(※)総還元性向

$$= (\text{配当金額} + \text{自己株式取得額}) \div \text{連結純利益} \times 100$$

(参考) 2014年8月6日開示の自己株式取得

・取得株式数	600,000株(上限とする)
・株式取得価額	770,000,000円(上限とする)
・取得期間	2014年8月7日～9月22日

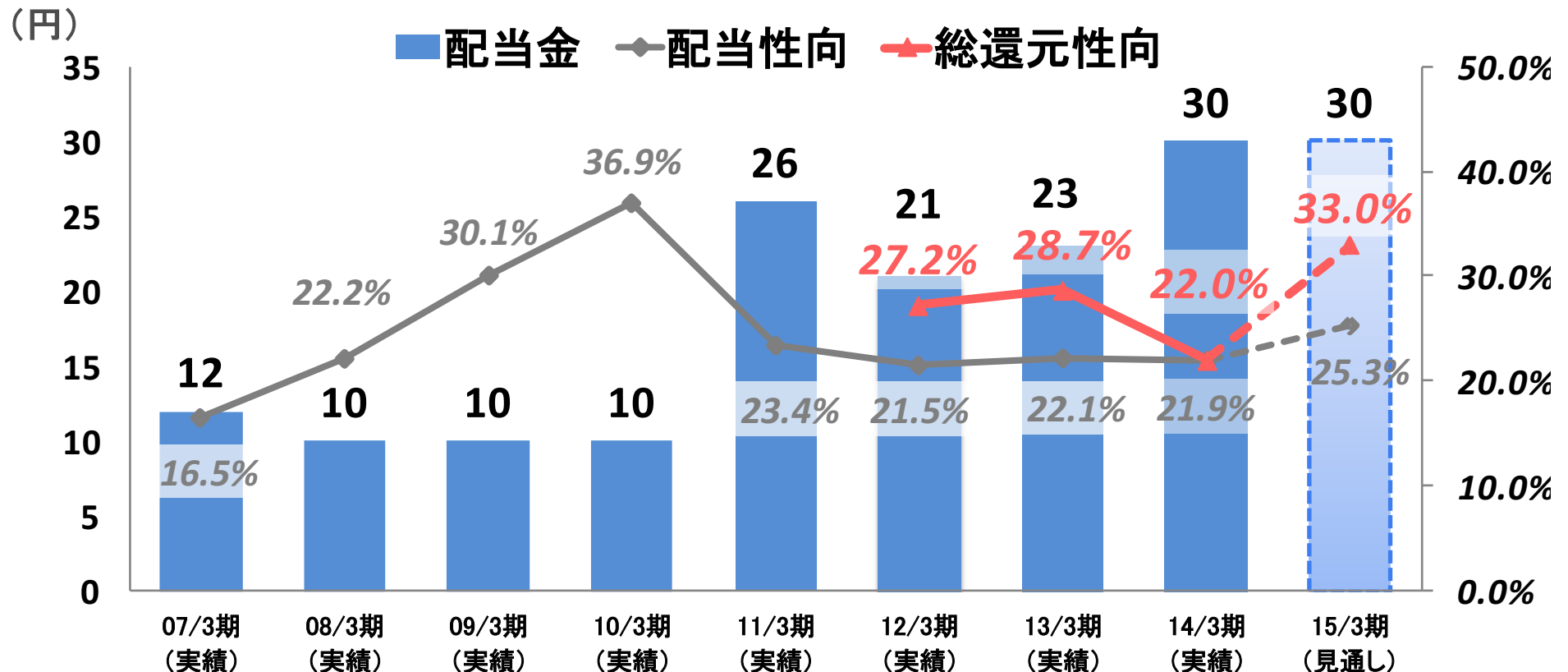
(注) 株主の皆様への利益還元を一層重視し、株主還元をより明確な形で実施していく観点から、平成27年3月期より配当政策等の基本方針を変更しました。
(平成26年3月期までの配当方針 : 連結純利益の20～30%程度を目安とし、1株当たり最低限年間10円の安定配当に努める。併せて自己株式取得を適宜実施。)

株主への利益還元②



1株当たりの年間配当金と総還元性向

総還元性向 30~35程度%を目安



自己株式 取得価額 百万円)						355	439		770 (上限)
----------------------	--	--	--	--	--	-----	-----	--	-------------

(注)15/3期 自己株式取得価額は、2014/8/6 開示の取得価額上限額です。

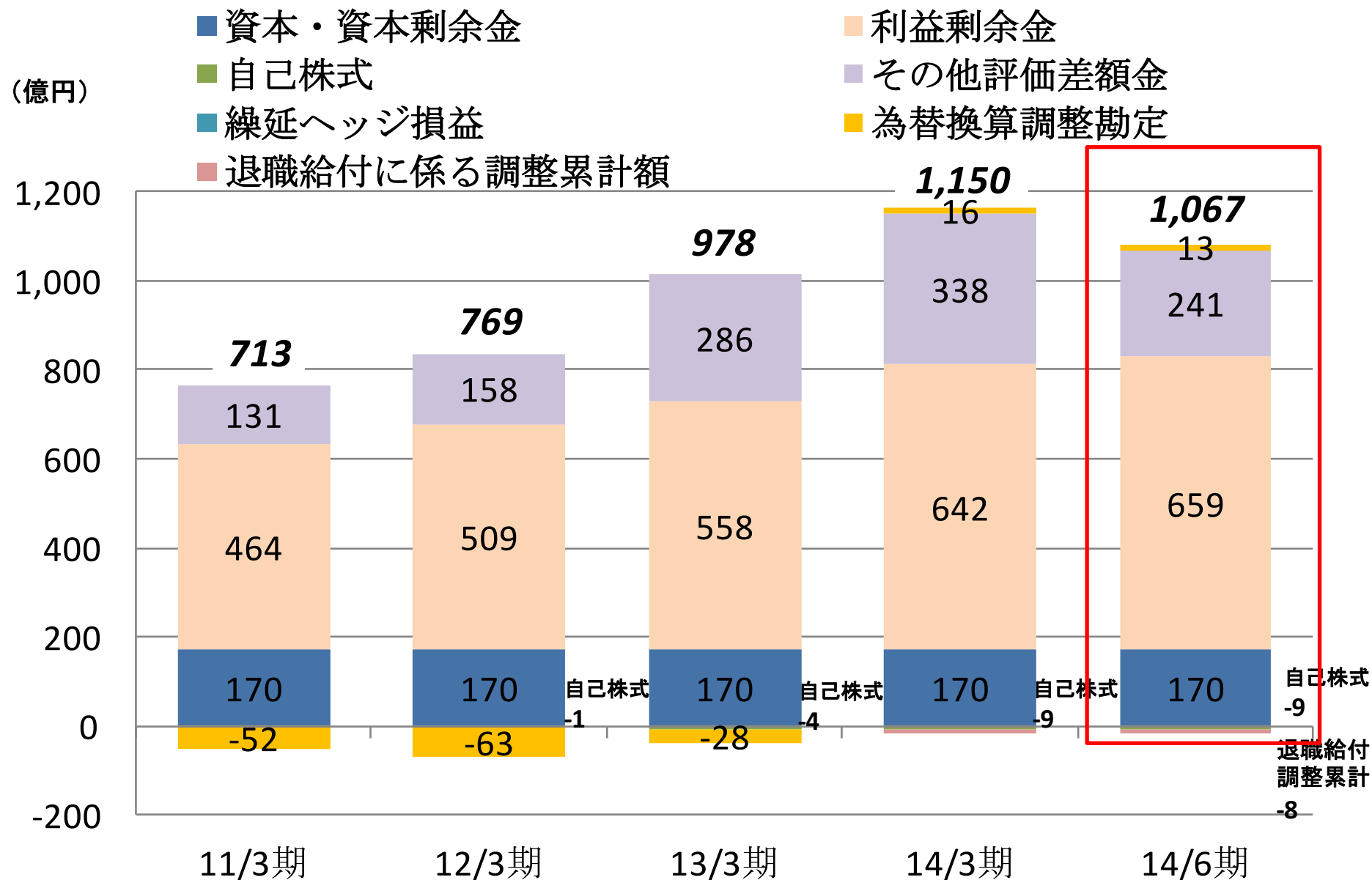
(注)11/3期は、創業120周年の記念配当2円を含みます。

主な連結子会社の状況



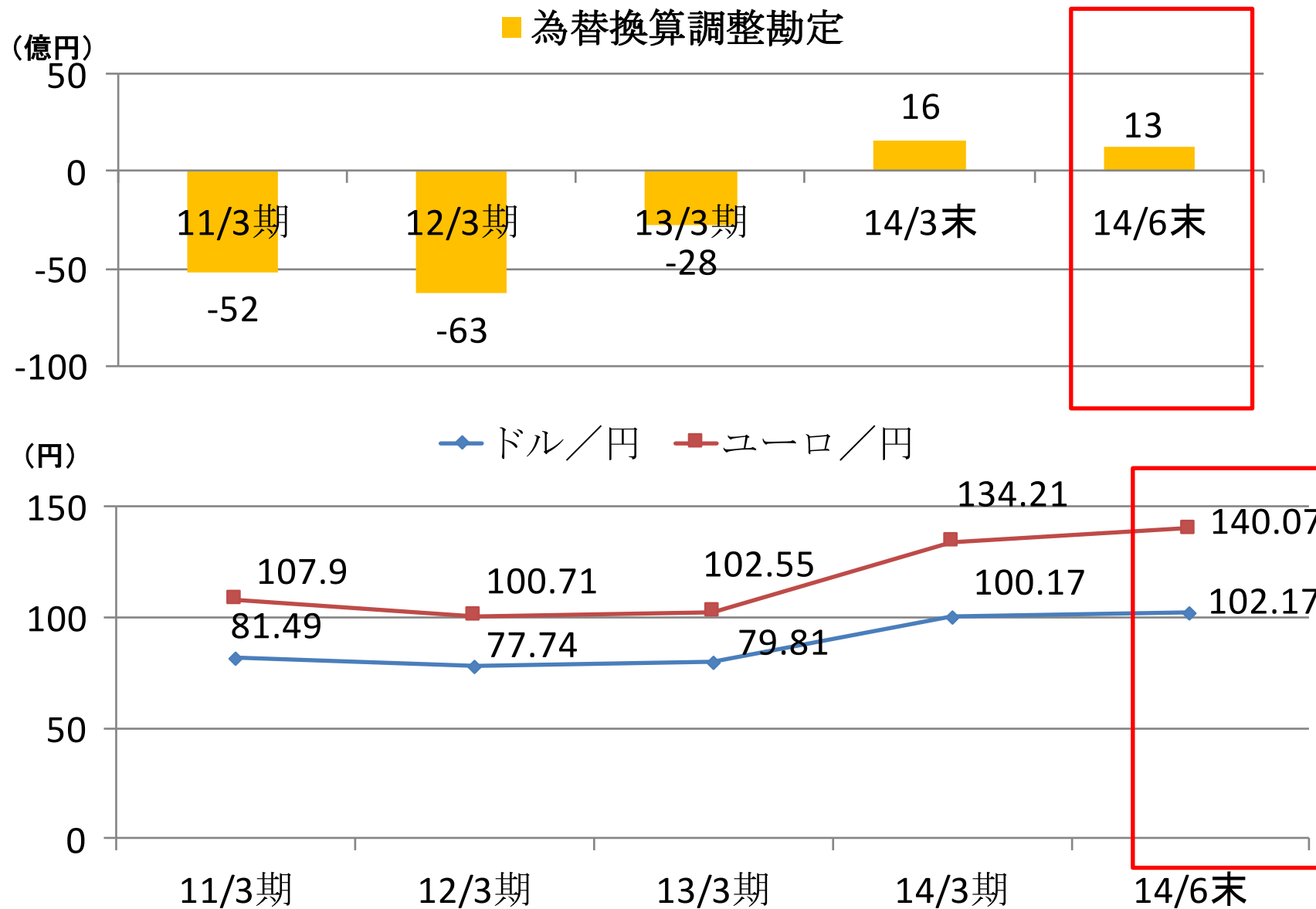
	連結子会社数(社)		
	国内	海外	合計
連結子会社	9	33	42
(内 製造業)	5)	14)	19)
持分法適用非連結子会社 及び持分法適用関連会社	5	2	7
(内 製造業)	2)	2)	4)
合計	14	35	49
(内 製造業)	7)	16)	23)

(参考) 自己資本の推移



(注) 14/3期より、退職給付に係る調整累計額を新設しております。

(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響 **IK**



人と人をつなぐ、あなたのベストパートナーでありたい。

IK 稲畑産業株式会社

□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

TEL 03-3639-6579 FAX 03-3639-6410

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。